

表彰受賞者

を講師に招き、

地球が大変!新た

			(敬称略)
表彰区分	地域	氏名	功績内容
地方自治功労	揖斐	が 出 出美	長年にわたり、揖斐川町議会議員として 町の振興、発展のために尽くされた。
社会福祉功労	揖斐	**がわ みゅき 小川 深雪	長年にわたり、揖斐川町人形劇団の顧問 及び、小規模授産所のボランティアなど に努められ、町の福祉向上に尽くされた。
社会福祉功労	揖斐	石原 正生	長年にわたり、揖斐川町音訳ボランティアとして、町広報誌の音訳を行うなど、 社会福祉の向上に尽くされた。
学芸功労	揖斐	細野 清	長年にわたり、「北方踊り」や「雅楽」 の保存、伝承に努められ、地域文化の振 興に尽くされた。
学芸功労	揖斐	なる せ こう 成瀬 孝	長年にわたり、「桂古代踊り」の保存、 伝承に努められ、地域文化の振興に尽く された。
学芸功労	揖斐	花木博義	長年にわたり、「桂古代踊り」の保存、 伝承に努められ、地域文化の振興に尽く された。
学芸功労	春日	小寺 陸兼	長年にわたり、「川合太鼓踊り」の保存、 伝承に努められ、地域文化の振興に尽く された。
公共団体功労	揖斐	***** *******************************	長年にわたり、地域安全指導員として、 地域の安全確保に尽くされた。
公共団体功労	揖斐	松波 武	長年にわたり、老人クラブの役員として、 高齢者の福祉向上に尽くされた。
公共団体功労	久瀬	高橋正好	長年にわたり、老人クラブの役員として、 高齢者の福祉向上に尽くされた。

平成27年度の町の施政方針の説明が アドバイザーも務める涌井史郎氏 学長であり、 ありました。 人が表彰されたほか、 また、岐阜県森林文化アカデミー 研修会では、 4月25日(土)、 区長会研修会が開催されまし 第39回全国育樹祭総合 町政功労者として10 揖斐川町中央公民 宗宮町長から

た。



▲区長会研修会の様子

ーマとした講演が行われました。 な価値観で地域創生を考える」をテ

出がありました。 会議の代表者から町長へ提案書の 月7日(火)、 揖斐川未来づくり

提

ちづくり提案をしていただきまし 話し合いを行い、グループごとにま 案を頂くというものです。 くり」について検討し、具体的な提 り組む「これからの揖斐川のまちづ をしながら、町民と行政が協働で取 の皆さんが主体的に学び、 して町長に訴えました。その中で揖 いた人たちがグループの意見を代表 しい総合計画の策定にあたり、 た。17日には実際に会議に参加して 4テーマ、8グループに分かれて いびがわ未来づくり会議とは、 町民新

この日はあいにくの雨模様でした

FC岐阜を応援しようと大勢の

民と行政 もっと住 設けてほ 多くみら う意見が しいとい きる場を が交流で

ま

▲提案書の提出の様子

意欲を持った人が少なからずおり、 斐川町の為に何か貢献したいという 観客が訪れました。試合は後半に1 負けてしまったものの会場からは惜 しみない拍手が送られました。 点決められ、0対1で惜敗しました。

▲フラッグを持って入場する子どもたち

$\widehat{\exists}$ で 町 を P R HJ 朩

斐川町ホームタウンデー 揖斐川FCジュニアがホームタウン 川町の魅力を来場者に伝えました。 C)が行われました。地域との連携 フラッグを持って入場し、 にパンフレットを配布するなど揖斐 会場内で町の物産を販売し、 を目的としたホームタウンデーでは 試合前には町のスポーツ少年団の 4 月 19 日 長良川競技場で揖 (対栃木S 観客の拍 入場者

手を浴びていました。



れました。 セルに入 イムカプ

1出身

~245人の心がひとつに

しています える機会をもつために立志式を開催 で15歳になる中学3年生の成長を祝 揖斐川町では、 自らの将来について考 昔の元服にちなん

確認をしました。 になることがどういうことなのかの ことの責任の重さになぞらえ、大人 行われたキャンドルセレモニーで 3年生245人が参加しました。 大人がもつ責任の重さを、火を扱う ンサンホールで、揖斐川町内の中学 町長式辞・来賓あいさつに続いて 野原教育長から火を受け継ぎ、 5月1日(金)に、

思いをひとつにまとめた炎とな て、宗宮町長に預けられました。 を照らす光となり、最後には全員の 初小さかった火はやがてホール全体 その後、 火が全員に分火され、最

▲キャンドルセレモニーの様子

が朗読し、

作文「私

ジ夢」を

作文をタ

つ中学生が質問や感想を述べるシー 質問のコーナーでは、将来の夢をも れると、生徒たちは熱心に聞き入り、 れている先輩からメッセージが送ら ンもありました。

がホールを包みました。 より記念品として受け取りました。 分たちがイラストや写真等を使って テザインしたマグカップを宗宮町長 最後に、全員で「走る川」を合唱 そして、立志式の記念として、 一体感のある美しいハーモニー

しい式典となりました。 者が中心となり、生徒全員が、厳粛 な雰囲気の中で、志を高める素晴ら 司会者をはじめ、各中学校の代表

ことを期待しています。 学生生活を充実させるとともに、将 今後も、立志式の経験を活かして 揖斐川町で活躍していただける



▲タイムカプセル投入の様子

放流

て観光放流が行われました。 5月1日(金)~5日(火・祝)にかけ 総貯水容量日本一 の徳山ダムで、

れました。 鮮やかなウロコ模様を描きながら流 約270メートルのダム堤体斜面に 放流します。 おきにそれぞれ10分間、 -トを開いて、 放流は、 10時から15時まで1時間 流れ出した水は、 毎秒約4トンの水を 洪水吐きゲ 全長

声を上げていました。 来場者は、 水が描く模様に感嘆の

節の野菜などが販売され、 が訪れ、3日から5日には山菜や季 人気を集めていました。 期間中は、 約2600人の観光客 来場者の



▲観光放流の様子

PRを推進 濃いび茶の を通じて美 していきま 大会の成功 を支援し、



が出来上がりました。 日上ヶ流の7茶園で、良質な出品茶係機関が連携し、桂・若松地区、春 揖斐川町で開催される、 茶生産団体、 春関関

から、普通煎茶、深蒸し煎茶、かぶせ行事である関西茶品評会は、7府県に開催されます。この大会の主要催されており、今年度は11月15日 茶、玉露、てん茶の5種の部に、最高 の農林水産大臣賞を競い合います。 れ、内質、外観の審査によって最高位 レベルの荒茶が600点余り出品さ 兵庫県、奈良県の7府県において開 か愛知県、三重県、滋賀県、京都 関西茶業振興大会は、 岐阜県の

で良質な出品茶が出来上がり、 から5月初旬、 してきました。その結果、4月下旬摘みの協力人員の確保などの支援を 選定、手摘みの摘採時期の決定、 大会の開催 **気質が大いに期待されます。** 今後も引き続き、 定、手摘みの摘採時期の決定、手揖斐川町は、3月から出品茶園の 米が出来上がり、上位4日間かけて7茶園 審査会や 振 鱦

▲出品茶の手摘み作業



ました。 **大祭があり、** 月12日 自 桂古代踊りが奉納され 大和神社で春の例

担いで力強く踊る姿は圧巻で、 た大勢の人が目を奪われていました。 れた高さ3メートルほどのシナイを れる踊りとして根付いています。 変えながら継承されてきました。 年前に土岐氏の侍が士気を高めるた れている桂古代踊は、 途絶えましたが、保存会の結成によ 雨乞いや豊年祈願の踊りとして形を めに踊ったのが起源とされ、 町の重要無形民俗文化財に指定さ 明治から昭和にかけては、 人の踊り手が、太鼓と竹で作ら 今では地域の人に親しま 今から650 、その後、 何度か 訪れ



▲太鼓を打ち鳴らす踊り手

活した豊作祈願の芸能 北方まつりでは、神輿や4年前に復 大祭の北方まつりが行われました。 日(日) 「ねそねそ祭

の揖斐まつりが、 300余年の歴史を:

余年の歴史を持つ

伝統文化行事

れました。

~5日(火•祝)に三輪神社で開催さ

5月4日(月・祝)

までを演じました。田植えの場面はちから今年初めて披露された田植え シーンで締めくくり、会場も雨の中した。最後は酒食を楽しむ朗らかな 地域の女子児童を含む30人が、 行事を舞台で表現する伝統芸能で、 せりふが少ない分、 んだんに使って見せ場を作っていま ねそねそ祭り」は、 田遊び」が奉納されました。 温かい雰囲気に包まれて 動作や踊りをふ 農家の年中 苗打

るほのぼの太鼓などが披露されまし に誕生した子どもたちの新氏子初宮他にも巫女舞や2月までの1年間 詣式、北方幼児園の子どもたちによ



▲田植えの場面を演じる女子児童

軒を連ね、2日間で約3万人の観光と続く本町通りには、多くの屋台が 渡御が魅力の揖斐まつり。 その舞台で繰り広げられる華やかな されている豪華絢爛な5輌の軸と、 子ども歌舞伎、そして勇壮な神輿の 「芦屋道満大内鑑 狐葛の葉後日今年の子ども歌舞伎は上町区によ 岐阜県重要有形民俗文化財に指定 が上演されました。三輪神社へ

るということもあり、 り近くでじっくりと見ることができ 別公演が中央公民館で上演され、 客が訪れました。 また5月3日には子ども歌舞伎特 ていました。 揖斐まつりを ょ



▲子ども歌舞伎の奉納(三輪神社)



▲稚児役者の練り込み



▲神輿発御(三輪神社)

る3百余年

の歴